令和7年度 3年次生 学びのプラン

教科名	地理歴史	単位数 (コマ数)	4単位 4(コマ)	履修年次	3年次
科目名	地理探究	履修	選択	開講	通年
教科書	新詳地理探究(帝国書院) 新詳高等地図(帝国書院)		新詳地理資料COMPLETE2024(帝国書院)、新詳高等地図(帝国書院)、 大学入学共通テスト対策チェック&演習地理-地理総合、地理探究(数研 出版)		

1 学習の目標

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

2 学習の方法

①授業

教科書・プリント・資料集・地図帳・問題集を用いて、板書・説明をしながら、多くの発問を取り入れ、知識・定着度を確認しながら進めていきます。

②授業に使用するもの

教科書・プリント・資料集・地図帳・問題集・クロームブック

2	評価について
- 5	=44111111

①評価の観点	①評価の観点				
知識•技能	地理に関わる諸事象に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色 や課題などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する 様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。				
思考・判断・表現	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、系統地理的、地誌的に、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。				
主体的に学習に取り 組む態度	地理に関わる事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。				

②証価の方法

(全計111100万法)					
材料 観点	定期考査	問題集	プリント	グループ ワーク	評価方法
知識•技能	0	0	0		定期考査や提出課題等によってA・B・Cで評価する。 「十分に満足できる」状況と判断されるものをA、「おおむね満足できる」状況と判断されるものをB、「努力を要する」状況と判断されるものをCとする。
思考·判断·表現	0	0	0	0	定期考査や提出課題等によってA・B・Cで評価する。 「十分に満足できる」状況と判断されるものをA、「おおむね満足できる」状況と判断されるものをB、「努力を要する」状況と判断されるものをCとする。
主体的に学習に 取り組む態度		0	0	0	プリントやグループワーク、課題等によってA・B・Cで評価する。 「十分に満足できる」状況と判断されるものをA、「おおむね満足できる」状況と判断されるものをB、「努力を要する」状況と判断されるものをCとする。

4 その他

授業の進度により年間計画が変更になる場合があります。

課価規準 おりました。 は規則性、傾向性や、地域環境問題 の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 いまるととして、容易を別定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象を多面的・多角のに考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象を多面的・多角のに考察し、静水に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力	5 単元の	目標·評価					
単元の目標 場所や人間と自然環境との相互依存関係などに関わる視点に第目して、自然環境に関わる諸事象を多面的・多が関連の現状や要回、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。	<u></u> 単元名	第1部 第1章 自然環境					
活動形態 グループ学習 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む 理が		場所や人間と自然環境との相互依存的に考察し、表現する力を育成するとと	もに、自然環境に関わる諸事象の空間				
活動内容 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む 評価の観点 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 事象をもじに、それらの事象の空間的がな規則性、傾向性や、助球環境問題 の現状や要因、解決に向けた取り組 みなどについて理解している。 単元の目標 場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、資源、産業に関わる諸事象を多面的・分別に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象を多面的・分別に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象を多面的・分別に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解で含よ方にする。 育成を目指す力 行動・挑戦力 (理題解決力) 創造力 発信力 自己管理力 継続力 活動形態 グループ学習 活動内容 投票性を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や 演派・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事等ともに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や 演派・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事等ともに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や の実現を持ちによった、よりよい社会 証明を持ちに、表現している。 第1部 第3章 交通・通信機がや要 原来について、よりよい社会 主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地域的 理解している。 第一年 第1部 第3章 交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性、関連する地域的 理解している。 第一年 第1部 第3章 交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や 関連の地域の実現を推断して理解している。 第一年 第1部 第3章 交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や 関連の地域のよどと多面的・多角的に考解し、表現・表現している。 第一年 第1部 第3章 交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する対 対別を関係決力 (理題解決力) 創造力 発信力 自己管理力 継続力 活動形態 グループ学習 活動内容 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 交通・通信観光を近に関わる諸事象を きる途通れ 観光などに関わる諸事象と さんまたに別れる諸事象と さんまたに関わる諸事象を する連続 観光などに関わる諸事象と さんに、それらの事象の空間的な規則 ・表理解、表現と同り問題に取り組む態度 交通・通信線とが流や人の移動に関する連続、観光などに関わる諸事象と さんに、それらの事象の空間的な規則 ・交通・観音に表し、記述に対し、対別を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を			(創造力) 発信力	自己管理力 継続力			
評価の観点 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 事象をもしに、それらの事象の空間的 方規則性、傾向性や、地球環境問題 の現状や要因、解決に向けた取り組 かなどについて理解している。							
地形、気候、生態系などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、地球環境問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 単元名 第1部 第2章 資源と産業場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、資源、産業に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 単元の目標 的に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力 不動・挑戦力 (課題解決力) 創造力 発信力 自己管理力 継続力活動が態 グループ学習 と表して、よりよい社会に関わる語事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 「選派・エネルギーや農業、工業などに関わる語事象をとして、それらの事象の空間的と解決に向けた取り組みなどについて、場所の特象の空間的な規則性、傾向性や、資源、エネルギーや農業、工業などに関わる語事象をもとに、それらの事象の空間的と解決に向けた取り組みなどについて理解している。 単元名 第1部 第3章 交通・通信と観光、質易 場所の結びつきなどに着目して、違源と表しまして、法別を制度の要状や要因、解決に向けた取り組みなどともに、交通・通信、観光に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現される。 第1部 第3章 交通・通信と観光、質易 場所を対象の変間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要状や要因、解決に向けた取り組みをどを理解できるようにする。 育成を目指す力 不動・挑戦力 (課題解決力) 創造力 発信力 自己管理力 継続力 活動形態 グループ学習 (課題を対象を図まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む・影解 交通・通信網とないとは、観光について、よりよう連続・観光などに関わる語事象に とに、えの実頭を視覚にそてであられるとして、よりとなの実面を領費によっまはと述りまなど高目とて、主題を設定し、そ							
事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、対理環境問題 の現状や要因、解決に向けた取り組 かなどについて理解している。 単元名 第1部 第2章 資源と産業 単元の目標 場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、資源、産業に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現している。 「特所や空間の相互依存作用などに関わる視点に着目して、資源、産業に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現できるようにする。 「育成を目指す力 「一動・挑戦力」 【理題解決力】 創造力 発信力 自己管理力 継続力 活動内容 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む態度 資源・エネルギーや農業、工業など に関わる諸事象をもとに、それらの事 像の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギーや農業、工業など に関わる諸事象をもとに、それらの事 像の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギーや農業、工業など に関わる諸事会をもとに、それらの事 像の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギーの表別問題、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 単元の目標 第1部 第3章 交通・通信と観光、貿易 場別している。 単元の目標 第1部 第3章 交通・通信と観光、貿易 場別している。 東京・エカルギーの主要 (国際決力) 創造力 発信力 自己管理力 継続力 活動形態 グルーフ学習 (国際決定) 表現している。 東京・四の観点 「実際を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的で理解している。 教別に向けた取り組みなどと要節的を規則性、傾向性や、関連する地球的で理解している。 第2に表現する選解と表現している。 第2に対して対して、表現している。 第2に対して対し、対し、表現している。 第1部 第3章 交通・通信と観光、貿易 場別に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力 (予動・挑戦力) (課題解決力) (課題解決力) 創造力 発信力 自己管理力 継続力 活動形態 グルーフ学習 取り組む態度 交通・通信網と物流や人の移動に関する連続・観光などに関わる諸事象を は、通信・観光について、よりよう運動、観光などに関わる諸事象を な、通信・観光について、よりよう運動、観光などに関わる諸事象を な、通信・観光について、よりよう運動、観光などに関わる諸事象を な、通信・観光について、よりよう運動、観光などに関わる諸事象を な、通信・観光について、よりよう運動、観光などに関わる諸事象を な、通信・観光について、よりよう運動、観光などに関わる諸事象を な、通信・観光について、よりよう運動を関する、通信・観光について、よりよう運動を関する、観光に関わる語事象に とに、えれらの事の違れ、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、	評価の観点						
場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、資源、産業に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力 行動・挑戦力 【課題解決力】 創造力 発信力 自己管理力 継続力活動形態 グループ学習 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む態度 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて、場所の特別の実現を視野にそこでみられる課題である場合、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的関係の実現を視野にそこでみられる課題の要因や動向など多方面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向など多方面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力 行動・挑戦力 (課題解決力) 創造力 発信力 自己管理力 継続力活動形態 グループ学習 一部・挑戦力 (課題解決力) 創造力 発信力 自己管理力 継続力活動形態 グループ学習 一部・接触 第一部・表現 交通・通信網と物流や人の移動に関する連輸、観光などに関わる諸事象とする連輸、観光などに関わる諸事象とする連輸、観光などに関わる諸事象とする連輸、観光などに関わる諸事象には会に表現を視野にそこでみられる遺跡、観光などに関わる諸事象には会の実現を視野にそこでみられる遺跡、観光などに関わる諸事象には会の実現を視野にそこでみられる遺跡、観光などに関わる諸事象には、実現を視野にそこでみられる遺跡、観光などに関わる諸事象には、実現を視野にそこでみられる遺跡、観光などに関わる諸事象には、実現を視野にそこでみられる遺跡、観光などに関わる諸事象には、関策にないで、課題を主体的に追究しようとしていま面を設定し、そ	評価規準	事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、地球環境問題の現状や要因、解決に向けた取り組	事象について、場所の特徴や自然および社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面	実現を視野にそこでみられる課題を主 体的に追究しようとしている。			
場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、資源、産業に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力 行動・挑戦力 【課題解決力】 創造力 発信力 自己管理力 継続力活動形態 グループ学習 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む態度 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて、場所の特別で理解している。 第:エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 第:本ネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて現解した、存的に追究しようとしている。 第:1部 第3章 交通・通信と観光、貿易 場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向など多多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力 行動・挑戦力 【課題解決力】 創造力 発信力 自己管理力 継続力活動形態 グループ学習 一般信力 自己管理力 継続力 活動形態 グループ学習 一般信力 自己管理力 継続力 一方動・挑戦力 「課題解決力」 創造力 発信力 自己管理力 継続力 「活動形態 グループ学習」 第6連編、観光などに関わる諸事象ともに、それらの事象の空間的な規則 交通・通信網や物流や人の移動に関 交通・通信網と物流や人の移動に関 交通・通信網と物流や人の移動に関 交通・通信網と物流や人の移動に関 交通・通信網と物流や人の移動に関 交通・通信網と物流や人の移動に関 交通・通信網と物流や人の移動に関 交通・通信網と物流や人の移動に関 交通・通信網と物流や人の移動に関 交通・通信・観光にごして、よりよび運輸、観光などに関わる諸事象に とに、それらの事の空間的な規則 を通信・観光にごして、よりよび運輸、観光などに関わる諸事象に とに、それらの事の空間的な規則 を通信・観光にごして、よりよび運輸、観光などに関わる諸事象に とに、それらの事の空間的な規則 を通信・観光にごして、よりと、現代にごして、よりと、現代にごして、よりと、現代にごして、よりに関わる諸事象と とと、それらの等現を視覚に取り組む態度 なる は光などに関わる諸事象と は、観光などに関わる諸事象に とは、発見の性が、観光などに関わる諸事象に とは、発見の性が、観光などに関わる諸事象に は、現代に関・とび通に関わる諸事象の空間的な規則 を通に関する地球的 では、現代に関・とび通に関する地域の では、現代に関・とび通に関する は、現代に関・とび通に関する は、現代に関・とび通に関する は、現代に関・とび通に関する は、現代に関・とび通に関する は、現代に関・とび通に関する は、現代に関・とび通に関する は、現代に関・とび通に関する は、現代に関・とび通に関する は、現代は、関・とび通に関する は、現代は、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	当 元夕	第1部 第2音 咨消レ産業					
単元の目標 的に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力 行動・挑戦力 〈課題解決力〉 創造力 発信力 自己管理力 継続力 活動形態 グループ学習 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む態度 資源・エネルギーや農業、工業など に関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資 版・注配けた取り組みなどについて、場所の特 ながに対して、全料問題の現状や要 生題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資 版・法に向けた取り組みなどについて、場所の特 な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多 角的に考察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連のよど、表現している。 単元の目標	半儿石		に関わる知点に美田して 咨询 帝	業に関わる謎束免む名面的・名角			
活動形態 グループ学習 接業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む態度 資源・エネルギーや農業、工業など に関わる諸事象をもとに、それらの事 象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギーへ農業、工業など に関わる諸事象をもとに、それらの事 象の空間的な規則性、傾向性や、資	単元の目標	的に考察し、表現する力を育成するとともに、資源、産業に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、┃					
活動内容 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む態度 資源・エネルギー・快農業、工業など に関わる諸事象をもとに、それらの事 象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギー、食料問題の現状や要 因、解決に向けた取り組みなどについ て理解している。 関係に向けた取り組みなどについて理解している。 第1部 第3章 交通・通信と観光、貿易 場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、交通・通信、観光に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現している。 場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、交通・通信、観光に関わる諸事象を多面的・多角的に 察に、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力 行動・挑戦力 (課題解決力) 創造力 発信力 自己管理力 継続力活動形態 グループ学習 記すの報点 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 交通・通信網と物流や人の移動に関する連輪、観光などに関わる諸事象と もとに、それらの事象の空間的な規則 で通・通信網と物流や人の移動に関する連輪、観光などに関わる諸事象と もとに、それらの事象の空間的な規則 原達する連輪、観光などに関わる諸事象に 社会の実現を問う問題に取り組む態度 交通・通信網と物流や人の移動に関する連輪、観光などに関わる諸事象に 社会の実現を視野にそこでみられる 課題を主体的に追究しようとしていた まなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間のな規則 で通・通信、観光に関して、表所の特徴や場所の結びつ きなどに着目して、主題を設定し、課題を主体的に追究しようとしていた。 場所の特徴や場所の結びつ きなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間のな規則 を通・通信、観光に関して、表明の音楽を記述は、思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 で通・通信網と物流や人の移動に関する連輪、観光などに関わる諸事象に 社会の実現を視野にそこでみられる 課題を主体的に追究しようとしていた まなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間のなどを多面的・多角的に対域の表現を視覚して、表明の記述を表現して、表明の特徴や場所の結びつ きなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間のな規則 を表現している。 まなどに着目して、主題を設定し、それらの実現を視野にそこでみられる まなどに着目して、主題を設定し、それらの実現を視野にそこでみられる まなどに着目して、主題を設定し、それらの実現を視野にそこでみられる まないに関する は、現代に対してい関いのは、関連を主体的に追究しようとしていまない。 まなどに着目して、対域の表現と視野にそこでみられる まなどに着目して、対域の表現と視野によるに関する は、対域の表現とないのは、対域の表現とないのは、対域の表現とないのは、対域の表現とないのは、対域の表現とないのは、対域の表現とないのは、対域の表現とないのは、対域のは、対域の表現とないのは			創造力 発信力	自己管理力 継続力			
評価の観点 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 資源・エネルギーや農業、工業など に関わる諸事象をもとに、それらの事 象の空間的な規則性、傾向性や、資 源・エネルギー、食料問題の現状や要 因、解決に向けた取り組みなどについ て理解している。 第1部 第3章 交通・通信と観光、貿易 場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、交通・通信、観光に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的 課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力 行動・挑戦力 【課題解決力】 創造力 発信力 自己管理力 継続力 活動形態 グループ学習 活動内容 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む態度 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則 で通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則 性、傾向性や、交通・通信、観光に関する運輸、観光などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則 性、傾向性や、交通・通信、観光に関 きなどに着目して、主題を設定し、そ	活動形態	グループ学習					
資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 単元名 第1部 第3章 交通・通信と観光、貿易 場所や空間的相互依存作用などに関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 「大田・田・佐 ・	活動内容	授業内容を踏まえ、各自の考えを	グループで共有し、知識・技能、思考	・判断・表現を問う問題に取り組む。			
に関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて、規則性、傾向性や、関連する地球的関係を要している。 単元名 第1部 第3章 交通・通信と観光、貿易 場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、交通・通信、観光に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力 行動・挑戦力 【果題解決力 創造力 発信力 自己管理力 継続力 活動形態 グループ学習 活動内容 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む態度する運輸、観光などに関わる諸事象と 立体的に学習に取り組む態度する運輸、観光などに関わる諸事象と 立体的に学習に取り組む態度する運輸、観光などに関わる諸事象と 立体的に学習に取り組む態度する運輸、観光などに関わる諸事象と 立体的に学習に取り組む態度する運輸、観光などに関わる諸事象と 立体的に学習に取り組む態度する運輸、観光などに関わる諸事象と とに、それらの事象の空間的な規則 する運輸、観光などに関わる諸事象と もとに、それらの事象の空間的な規則 する運輸、観光などに関わる諸事象と もとに、それらの事象の空間的な規則 で通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象と とに、それらの事象の空間的な規則 する運輸、観光などに関わる諸事象と とに、それらの事象の空間的な規則 で通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象に となどに着目して、主題を設定し、そ	評価の観点			主体的に学習に取り組む態度			
場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、交通・通信、観光に関わる諸事象を多面的・多角的に察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力 行動・挑戦力 (課題解決力) 創造力 発信力 自己管理力 継続力活動形態 グループ学習 活動内容 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む態度 ア価の観点 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則 する運輸、観光などに関わる諸事象にもとに、それらの事象の空間的な規則 で通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象にもとに、それらの事象の空間的な規則 する運輸、観光などに関わる諸事象にもとに、それらの事象の空間的な規則 する運輸、観光などに関わる諸事象にもとに、それらの事象の空間的な規則 する運輸、観光などに関わる諸事象にもとに、それらの事象の空間的な規則 さるどに着目して、主題を設定し、そ	評価規準	に関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについ	に関わる諸事象について、場所の特 徴や場所の結びつきなどに着目して、 主題を設定し、それらの事象の空間的 な規則性、傾向性や、関連する地球的 課題の要因や動向などを多面的・多				
場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、交通・通信、観光に関わる諸事象を多面的・多角的に察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力 行動・挑戦力 (課題解決力) 創造力 発信力 自己管理力 継続力活動形態 グループ学習 活動内容 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む態度 ア価の観点 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則 する運輸、観光などに関わる諸事象にもとに、それらの事象の空間的な規則 で通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象にもとに、それらの事象の空間的な規則 する運輸、観光などに関わる諸事象にもとに、それらの事象の空間的な規則 する運輸、観光などに関わる諸事象にもとに、それらの事象の空間的な規則 する運輸、観光などに関わる諸事象にもとに、それらの事象の空間的な規則 さるどに着目して、主題を設定し、そ	<u> </u>	佐 4 如 佐 0 在 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	,如日				
単元の目標 察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。 育成を目指す力 行動・挑戦力 (課題解決力) 創造力 発信力 自己管理力 継続力活動形態 グループ学習 活動内容 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む 評価の観点 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則 する運輸、観光などに関わる諸事象にもとに、それらの事象の空間的な規則 する運輸、観光などに関わる諸事象にもなどに着目して、主題を設定し、そ	単元名			,,			
活動形態 グループ学習 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む 評価の観点 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象にもとに、それらの事象の空間的な規則 性、傾向性や、交通・通信、観光に関 きなどに着目して、主題を設定し、そ	単元の目標	察し、表現する力を育成するとともに、	場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、交通・通信、観光に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、交通・通信、観光に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどを理解できるようにする。				
活動内容 授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む 評価の観点 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象を もとに、それらの事象の空間的な規則 性、傾向性や、交通・通信、観光に関 きなどに着目して、主題を設定し、そ			創造力 発信力	自己管理力 継続力			
交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則では、場所の特徴や場所の結びでは、傾向性や、交通・通信、観光に関わる諸事象には、それらの事象の空間的な規則では、場所の特徴や場所の結びでは、傾向性や、交通・通信、観光に関するが、場所の特徴や場所の結びでは、関連を主体的に追究しようとしている。				・判断・表現を問う問題に取り組む。			
する運輸、観光などに関わる諸事象を する運輸、観光などに関わる諸事象に 社会の実現を視野にそこでみられる もとに、それらの事象の空間的な規則 ついて、場所の特徴や場所の結びつ 性、傾向性や、交通・通信、観光に関 きなどに着目して、主題を設定し、そ	評価の観点	知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度			
おる問題の現状や要因、解決に向けはいる問題の現状や要因、解決に向けます。 おらの事象の空間的な規則性、傾向に対していいで理解しています。 性や、関連する地球的課題の要因やはいる。 おいまである。 おいまでは、表現している。 まましている。	評価規準	する運輸、観光などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、交通・通信、観光に関わる問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解してい	交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、	交通・通信、観光について、よりよい			

単元名	第1部 第4章 人口、村落·都市	Ī					
単元の目標	多角的に考察し、表現する力を育成	場所や空間的相互依存作用などに関わる視点に着目して、人口、都市・村落に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、人口、都市・村落に関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取組などを理解できるようにする。					
育成を目指す力			自己管理力 継続力				
活動形態	グループ学習						
活動内容		グループで共有し、知識・技能、思考 					
評価の観点	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度				
評価規準	人口、都市・村落などに関わる諸事 象をもとに、それらの事象の空間的な 規則性、傾向性や、人口、居住・都市 問題の現状や要因、解決に向けた取 り組みなどについて理解している。	人口、都市・村落などに関わる諸事 象について、場所の特徴や場所の結 びつきなどに着目して、主題を設定 し、それらの事象の空間的な規則性、 傾向性や、関連する地球的課題の要 因や動向などを多面的・多角的に考 察し、表現している。	人口、村落・都市について、よりよい 社会の実現を視野にそこでみられる 課題を主体的に追究しようとしている。				
出二点	笠 1 切 一笠 5 会 - 七 江 立 ル - 日 左	完 数					
単元名	第1部 第5章 生活文化、民族						
単元の目標	角的に考察し、表現する力を育成する。 性や、関連する地球的課題の現状や要	わる視点に着目して、生活文化、民族・ とともに、生活文化、民族・宗教などに関 因、解決に向けた取り組みなどを理解	ける諸事象の空間的な規則性、傾向 できるようにする。				
育成を目指す力		創造力	自己管理力 継続力				
活動形態	グループ学習	₩	Mal Wei - + 19 + 99 > 99 95 (- 75 - 1) 40 3				
活動内容		グループで共有し、知識・技能、思考					
評価の観点	知識・技能生活文化、民族・宗教などに関わる	思考・判断・表現 生活文化、民族・宗教などに関わる	主体的に学習に取り組む態度 生活文化、民族・宗教について、より				
評価規準		諸事象について、場所の特徴や場所	よい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。				
単元名	第2部 第2章 現代世界の諸地域						
単元の目標	空間的相互依存作用や地域などに関わる視点に着目して、現代世界の諸地域や地球的課題を多面的・ 多角的に考察し、表現する力を育成するとともに、区分した諸地域に見られる地域的特色や地球的課題、 地域の結びつき、構造や変容などを地誌的に考察する方法を理解できるようにする。						
育成を目指す力		(創造力) 発信力	自己管理力 継続力				
活動形態	グループ学習						
活動内容		グループで共有し、知識・技能、思考					
評価の観点	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度				
評価規準	いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解している。 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、地域の結びつき、構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。	て、主題を設定し、地域的特色や地球 的課題などを多面的・多角的に考察	現代世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。				
出二点	笠0如 笠1き は结ず氷か見上	ある 標立					
単元名 単元の目標		ける視点に着目して、現代世界におけるとともに、我が国が抱える地理的な諸	課題の解決の方向性や将来の国土の				
育成を目指す力		創造力	自己管理力 継続力				
活動形態	グループ学習	<u> </u>					
活動内容	授業内容を踏まえ、各自の考えをグループで共有し、知識・技能、思考・判断・表現を問う問題に取り組む。						
評価の観点	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度				
評価規準	現代世界におけるこれからの日本の 国土像の探究をもとに、我が国が抱え る地理的な諸課題の解決の方向性や 将来の国土の在り方などを構想するこ との重要性や、探究する手法などにつ いて理解している。	国土像について、地域の結びつき、構 造や変容、持続可能な社会づくりなど に着目して、主題を設定し、我が国が	持続可能な国土像の探究について、 よりよい社会の実現を視野にそこでみ られる課題を主体的に探究しようとし ている。				
			•				

6	年間計画
---	------

学期	月		単元			項目	時予 数定	考査
773	4	第1部 現代世界の系統地理 的考察	第1章	自然環境	2節 3節	地形 気候 日本の自然環境 地球環境問題		
	5		第2章	資源と産業	2節	農林水産業 食料問題 エネルギー・鉱産資源	31	前期中間考査
前期	6				4節	資源・エネルギー問題		
741					5節	工業第3次産業		
	7		第3章	交通・通信と観光、貿 易	2節	交通・通信 観光 貿易と経済圏	30	前期期末考査
	8		第4章	人口、村落·都市	2節 3節	人口 人口問題 村落と都市 都市・居住問題		冷 考 査
	9		第5章	生活文化、民族・宗教	2節	衣食住 民族・宗教と民族問題 国家の領域と領土問題		
	10	第2部 現代世界の地誌的考 察	第2章	現代世界の諸地域	2節 3節 4節 5節	中国 韓国 ASEAN諸国 インド 西アジアと中央アジア 北アフリカとサハラ以南アフ	44	後期中間考査
後期_	11				8節 9節	リカ EU諸国 ロシア アメリカ合衆国		
	12	第3部 現代世界におけるこ れからの日本の国土 像	第1章	持続可能な国土像の 探究	10飲 11飲 1節	「ラテンアメリカ 「オセアニア 将来の国土の在り方 持続可能な日本の国土像 の探究	15	
	1 2 3							